



特別展 みんなでつなげる鉄道150年

—鉄道発祥の地よこはまと沿線の移り変わり—

展覧会開催・関係者向け内覧会のお知らせ

横浜市歴史博物館では3月19日から、特別展「みんなでつなげる鉄道150年—鉄道発祥の地よこはまと沿線の移り変わり—」を開催いたします。今年は新橋と横浜を結ぶ鉄道が開通してから150年の節目の年にあたります。それを記念して横浜にかかわる鉄道会社10社の歩みを展覧会や関連事業イベントを通じて紹介します。

展覧会概要

- 【会 期】 令和4年3月19日(土)～9月25日(日)
 前期：3月19日(土)～6月19日(日)
 後期：6月22日(水)～9月25日(日)
- 【開館時間】 9時～17時(券売は16時30分まで)
- 【休 館 日】 月曜日(祝日の場合は翌日)、6月21日(展示替え日)
- 【会 場】 横浜市歴史博物館 企画展示室
- 【主 催】 (公財)横浜市ふるさと歴史財団〔横浜市歴史博物館〕
- 【共 催】 横浜市教育委員会
- 【特別協力】 東日本旅客鉄道株式会社横浜支社・東海旅客鉄道株式会社・日本貨物鉄道株式会社・東急電鉄株式会社・相模鉄道株式会社・京浜急行電鉄株式会社・神奈川臨海鉄道株式会社・横浜高速鉄道株式会社・横浜市交通局・株式会社横浜シーサイドライン
- 【観 覧 料】 一般1,200円、高校・大学生1,000円、小・中学生・横浜市内在住65歳以上500円
- 【開催趣旨】



令和4年は、**新橋と横浜の間を結ぶ鉄道が開業してから150周年の節目の年**にあたります。明治5年5月3日(1872年6月8日)品川・横浜間で鉄道が仮開業し、同年9月12日(1872年10月14日)には新橋・横浜間の全線が開業し、現在も10月14日は鉄道記念日となっています。

この節目の年にふさわしい横浜市ふるさと歴史財団の取組として、**横浜にかかわる鉄道会社10社の歩みを展覧会や多くの関連事業を通じて紹介**し、各社の鉄道利用者はもとより、鉄道愛好家や広く横浜市民に対し、ふるさと横浜の発展を屋台骨となって支えてきた鉄道の歴史の奥深さや新たな発見を伝え、横浜や鉄道に対する愛着を深めることを目的とします。

報道関係者向け内覧会のお知らせ

一般公開に先立ち開催前日の**3月18日(金)14時から報道関係者向けに内覧会を開催**します。担当学芸員が展覧会の見どころをご案内いたします。

お問合せ先

横浜市歴史博物館 副館長：井上攻 学芸員：小林光一郎 広報プロモーション担当：羽毛田智幸
 TEL045-912-7777